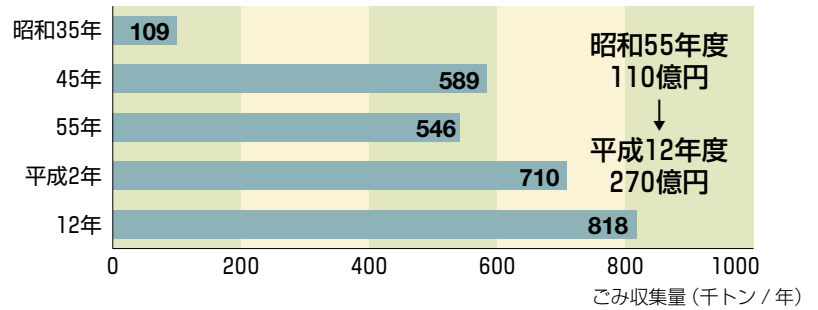


# 京都のごみの現状

## 増えつづけるごみ量と処理費用

現在、京都市は年間80万トンものごみを集めて処理しています。かかる費用はおおよそ270億円にもなります。増えつづけるごみ量と徹底した公害防止対策を講じるため、おおよそ20年前と比べて2倍以上に増えました。

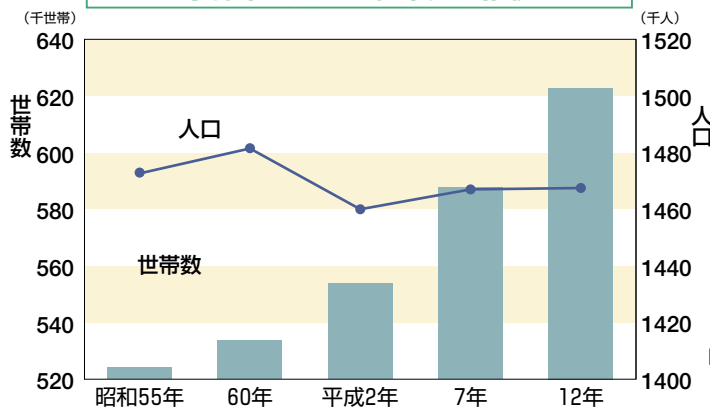
京都市のごみ収集量と処理費用の変化



## 京都のごみが増えたのは

1 核家族化等によってごみの排出家庭が増えたためです。

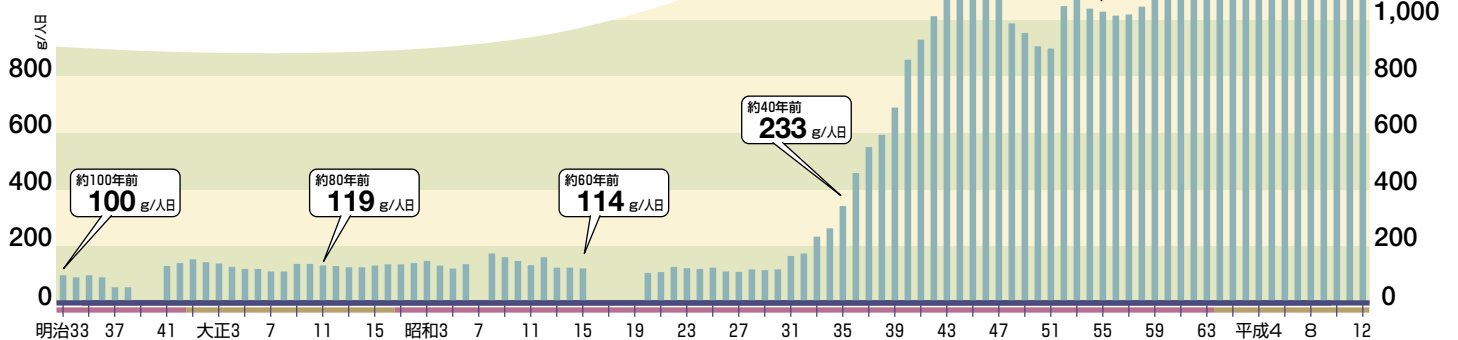
京都市の人口と世帯数の推移



洗濯機や冷蔵庫などの世帯単位で購入するごみを増やしました。

2 一人ひとりが出すごみ量が大きく増えたためです。

市民1人が1日に出すごみ量の推移



この40年間で急激に増えたんだね。

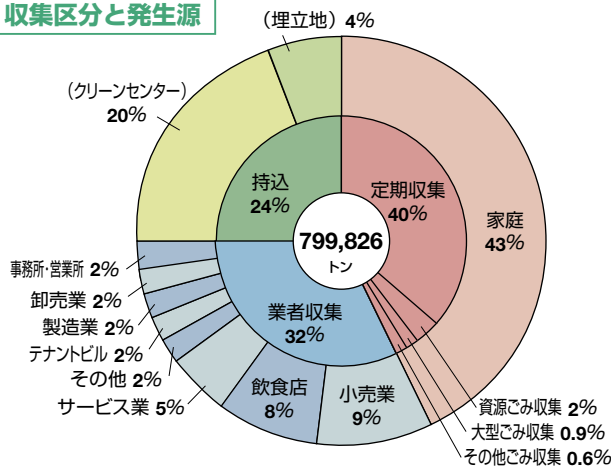


使い捨てのモノや容器包装が増えました。

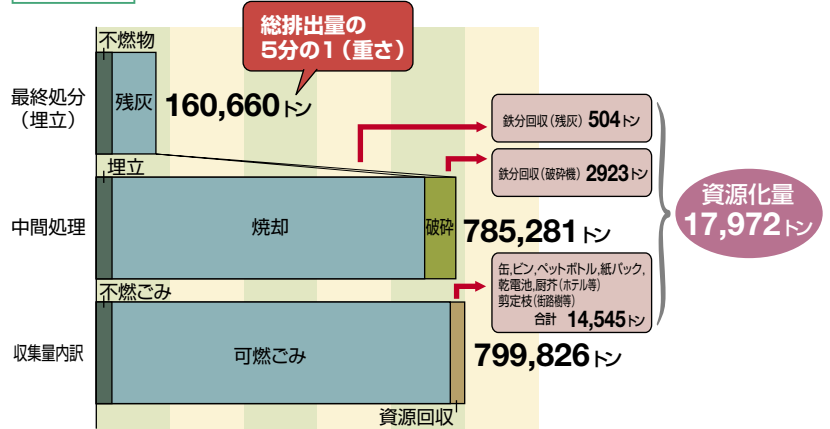
参考資料：「京都市統計書」市処理実績を人口で除して算出（事業系ごみも含む）

# 最近のごみ処理状況 (平成11年度)

## 収集区分と発生源



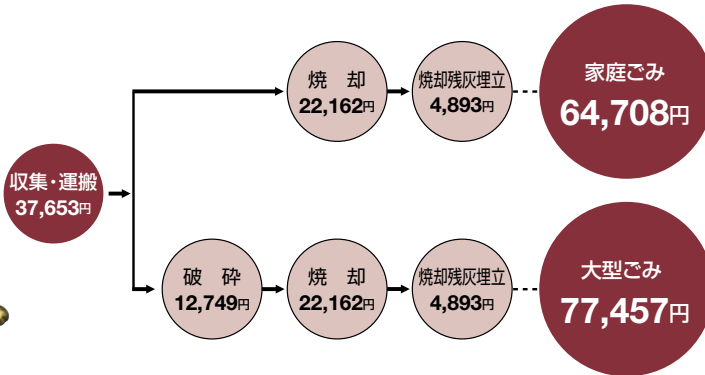
## 処理量



## 家庭ごみ 1t にかかる処理費用

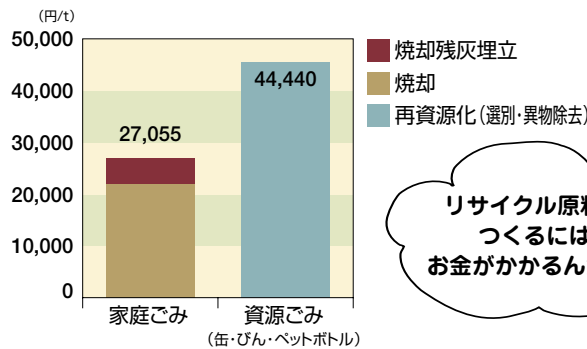
平成11年度実績

市民一人あたり年間 15,703円もかかっているよ。



## 集めた後の処理費用の比較

平成11年度実績



リサイクル原料をつくるにはお金がかかるんだね。

## 買って捨ててかかった費用 1

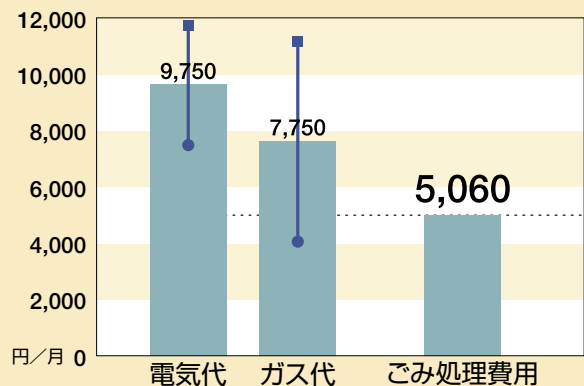
### タダではない公共料金『ごみ代』

電気代やガス代の値上げには敏感なのに、ごみの収集処理費用が上がることはどうでしょうか？ごみの収集処理費用は税金として市民の財布から出ており、4人家族の場合、1ヶ月5千円、年間になると、なんと6万円になります。ごみを出さない生活を実践したいものです。

ごみ処理費用ってこんなにもかかるんだね。

## 1世帯あたりの公共料金とごみ処理費用の比較

(4人家族の場合)



参考資料：家計調査年報(総務庁調査、京都市分) 数値は年平均値(■年間最高値、●年間最低値)